

since 1953



Human & Metal
INTERFACE



会社案内

COMPANY INFORMATION

ものづくりの
楽しさを
知る職場。

人と金属の インターフェイス

小林精機が目指すのは、人と金属のインターフェイス。ものづくりの向こうには、それを待つ人が必ずいます。私たちの役割は金属を通して人々の生活を支える力となること。開発力、技術力、人間力を結集し小林精機は豊かな未来を創造し続けます。





小林精機の特徴 －DXへの挑戦－

01 「里山づくり」で受け継いだ熟練の技術で届ける精密部品

切削加工の本質を理解するためには、目で見る、加工の音を聞く、手で振動を感じる、油の焼けた匂いを嗅ぐ、機械の温度を感じるなど、五感で知ることが重要です。「五感を駆使し、自ら考えることが出来る人材を育てたい」との想いから、当社では「里山づくり」と題し、根本に立ち返り、汎用旋盤・汎用フライス盤による技能訓練に取り組んでいます。

コンピュータ内蔵のNC旋盤、CNC自動盤、マシニングセンタ(MC)のNCプログラム作成技術の教育も実施。技術に対する意識を高めるために、国家技能検定や社内検定にも積極的に挑戦しており、資格保持者は全体の半数以上に上ります。

02 省力化装置の開発で、生産の合理化をサポート

生産の効率化、技術力向上のために、岩手県工業技術センターと共同で省力化装置を開発しています。開発した装置はお客様のオーダーでカスタマイズも可能。多彩な加工設備と内製の省力化装置に加えて、7軸制御AI協働ロボットなどのロボットも積極的に導入し、活用しています。

また、これまで培ったメカトロ技術をスマート農業に活用し、小規模農家向けの小型の播種機の開発も行っています。生産の効率化を図るために省力化装置に加え、様々な分野の装置開発に挑戦していきます。

03 多品種少量にも、超短納期にも対応可能な生産体制

試作品の1個から数万個の生産まで、月6,000件以上の発注に対応。超短納期ラインでは、受注当日に加工をスタートし、翌日には全国に出荷しています。

更なる短納期を実現するため、検査工程の自動化を目的とした画像検査装置の開発に取り組んでいます。完成すれば、納期短縮だけではなく、品質の向上にもつながります。

市場ではグローバルな競争が激化しています。さらに、デジタル技術の発展で、新興国の製品品質が高まる中、革新的な技術を用いながらも熟練の技をさらに磨いていく、両輪のものづくりが求められています。

小林精機では、多品種少量のオーダーにスピーディー、かつ確実に対応することに加え、産学官連携や自社にはない技術を持つ企業とのコラボレーションに積極的に取り組んでいます。県工業技術センターとの共同による、小規模農家向けの「種まき装置」など、自社製品開発にも力を入れ、着実な成長を目指しています。

創業70周年を迎えた今こそ、創業からの思いを引き継ぎながら、ものづくり企業としてさらに発展していく時期です。経営基盤をしっかりと固め、堅実に事業を拡大することで、ひいては地域の雇用の場の確保にも貢献していきます。

代表取締役社長 小林 要



革新と熟練の技術で、
さらに発展する企業を目指す

Workflow

小林精機の5つのStepから垣間見えるのは、
長年積み上げてきたものづくりへの『こだわり』。

お客様のご要望に高レベルの技術、開発力、管理力でお応えするため、
小林精機は日々研鑽を重ねています。

Step1 受注

部品加工の
ソリューションを提案

Step1 受注

部品加工の
ソリューションを提案

[営業本部・営業技術部]

複雑な加工形状、特殊な材料、高精度が必要な加工など、お客様が抱える部品加工の様々な課題を切削加工のプロ集団が解決のお手伝いをします。

当社では、三次元CADの導入をはじめ、最新のネットワーク環境に対応し、よりスムーズなやり取りが可能に。更なる効率化・高品質化に取り組んでいます。

営業本部ではオンライン面談などIT化が進んでも、お客様との繋がりは大切にしています。これまで以上に、より密なお打合せを心がけており、多くのお客様から信頼をいただいています。



綿密な打合わせでお客様の課題の
解決策をご提案



三次元CAD/CAMによる設計開発



業務システム開発



生産計画の微調整でより精度の高い
計画を立案

Step2 生産計画

多品種少量生産対応の
DXを推進

[管理部]

自社に適応した業務システムを自社開発したことにより、DXを推進中。材料手配から生産個数、工程、納期まで、生産現場への細かな作業指示をサーバー上で処理。

生産現場では、より細かな人員配置や生産スケジュールの微調整を行うことで、多品種少量生産から量産まで、毎月6,000件以上の注文の正確かつスピーディーな処理が可能となっています。



Step3 加工

多様な設備と技術力で
あらゆるニーズに対応

Step4 検査

高品質を保証する
厳正な検査体制

Step5 出荷

全国のお客様へ
お届け

Step3 加工

多様な設備と技術力で
あらゆるニーズに対応

[製造部]

ISO9001の導入と製造管理システムの活用により、独自の一貫生産体制を確立しています。CNC自動盤、NC旋盤、マシニングセンタなど多様な設備を揃え、あらゆるニーズに応えられる体制を整備しています。

取り扱える材料の種類も幅広く、ステンレスやアルミ、真鍮等の様々な市販材から、ダイカストや鋳物の異形素材2次加工まで生産技術力で柔軟に対応。新素材にも積極的に対応します。

また、7軸制御AI協働ロボットを導入するなど、生産の効率化に向けた様々な取り組みを行っています。



7軸制御AI協働ロボット



機械ではできない微細な加工は技術者が仕上げる



製造部の半数以上が技能検定2級以上を取得

Step4 検査

高品質を保証する
厳正な検査体制

[品質保証部]

3次元測定器で、平面的な検査から複合的で難易度の高い検査が可能となっています。また新たに蛍光X線分析装置を導入。加工現品の寸法精度確認はもちろん、材質確認もより高いレベルで品質保証を提供します。



3次元測定器による高精度測定

Step5 出荷

全国のお客様へ
お届け

[管理部]

短納期の特別対応品は、受注日にお客様の指定寸法で加工し、翌日には全国へ発送する体制も確立しています。

精密な部品をお客様の指定通りの納期で確実にお届けできるよう、デリバリーバリューアイド体制を構築しています。



毎日数百件の出荷処理